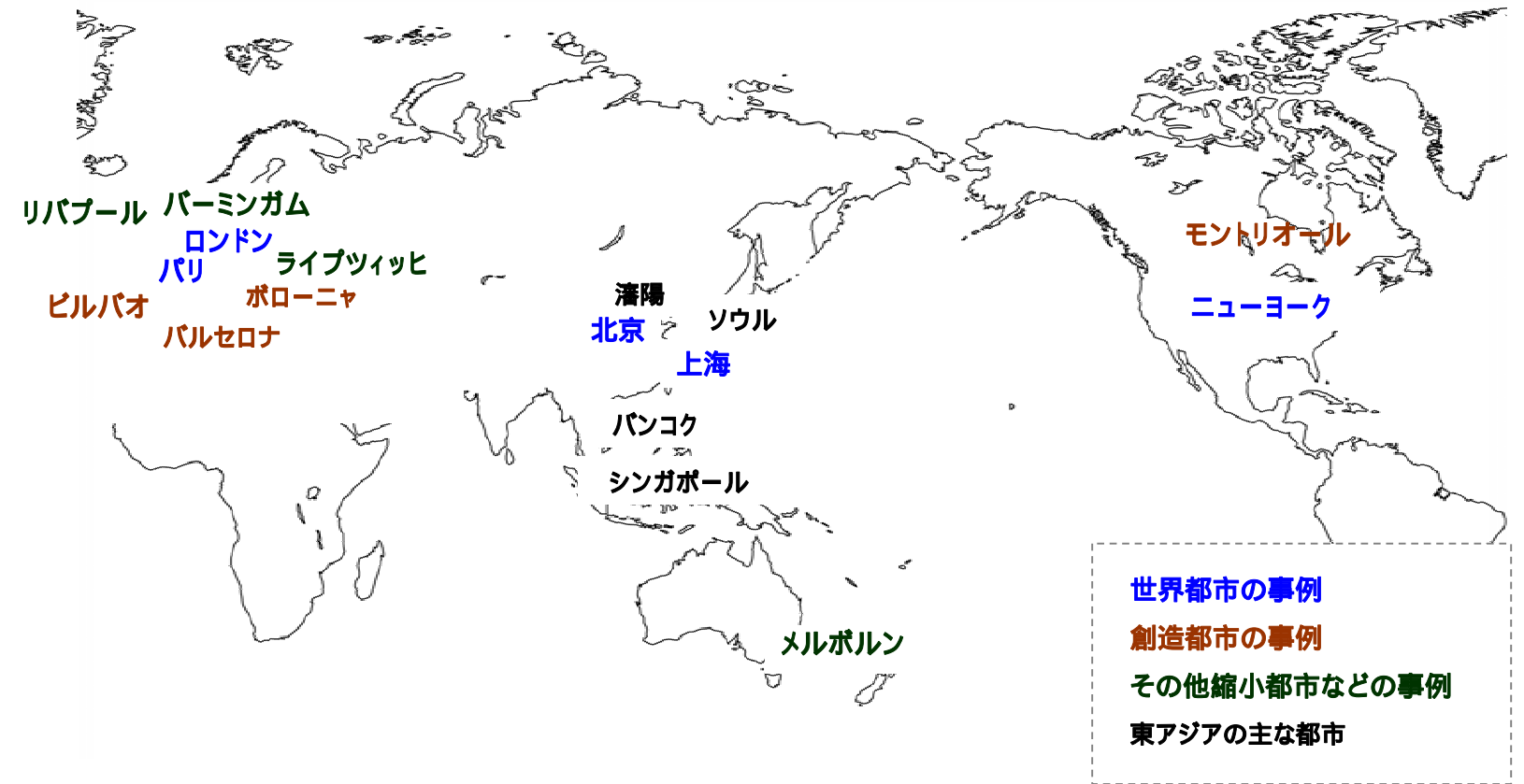


世界の都市事例

(1) 世界の都市での動向

【世界都市】

- 都市圏域で 1000 万人以上
- 経済力を基本に、国際性、文化・観光を兼ね備える。
- 創造産業の集積がある。
- 中心部では、スクラップ&ビルドをやめて既存建物を活用していく動きがある。
- 大規模な再開発は、郊外部の工場跡地などに集中させている。
- 駅周辺には、緑地や文化施設などを集積させている。駅周辺の施設によりアート系、エンターテイメント系、学術系など、エリア毎の性格が異なる。



【創造都市・縮小（経験）都市】

既存の施設のリニューアルや未利用地を活用して創造的な新たな価値を導入

- アート先行型：美術館、博物館
- コンベンション型：コンベンションセンター
- 都市観光（ツーリズム）を高めている
- 都市の機能の複合化
- 都市に回遊性を持たせている
- 水や緑をセットになった歩行者系ネットワーク
- LRT などによる自動車に頼らない都市回遊システム
- 創造産業を育成する取り組みを行っている
- 中小企業やアーティストの支援、ネットワーク化
- 独自で良好な景観形成を進める

～「国際的な機能」と「都市の機能」のイメージ～

世界都市 の付加機能		世界都市：ニューヨーク			世界都市：ロンドン			世界都市：パリ		
		経済	観光	文化	経済	観光	文化	経済	観光	文化
		世界最大の取引高をほこる「ニューヨーク証券取引所」 広告企業トップ10のうち、7つの世界的広告企業の本拠地 世界の政治の中心「国際連合本部ビル」	「ブロードウェイ」など、世界中から観光客が集まる創造産業	世界最大級の文化施設「メトロポリタン美術館」や「リンカーンセンター」	世界的な金融機関が集積しており、中心部で働く70%の人が金融ビジネスに携わっている	「ロンドン橋」、「ウェストミンスター宮殿」、「ケジントン宮殿」などの世界的に有名な歴史的建造物が複数存在して、都市観光の中心になっている	「大英博物館」、「ロンドン歌劇場」、「ホテルや紳士服」などの世界の一流が多数存在	金融街には世界有数の多国籍企業がオフィスを構えている	年間約 4,500 万人の観光客が訪れる世界有数の観光都市 「シャンゼリゼ通り」に代表される美しい都市景観	「パリコレクション」が開催されるなど、世界的な文化発信拠点 「ルーブル美術館」、「オペラ・バステューユ」などの世界最大規模の文化施設が複数ある
都市の機能		交通 生活利便 安心安全			巨大な人口を支える道路、公共交通機関などの交通機能 衣食住の基本的な生活利便機能 防犯、高齢者・障がい者への配慮といった安心安全機能					

(2) 世界の都市の事例 一覧表

	都市名	国名	カテゴリー	キーワード	都市の方向性	主な取組み
1	パリ 地域圏人口 1140 万人 都市人口約 214 万人	フランス	世界都市 成熟都市	国際性 観光(文化) 文化施設 回遊性 自然	既存の文化施設に加えて新たな文化施設や歩行者ネットワークを整備することにより、世界屈指の観光都市を保っている。パリには年間 4500 万人の観光客が訪れ、その内約 6 割が国外からの観光客である。	<ul style="list-style-type: none"> 市内の緑地を増加させる施策を推進しており、パリの再開発では緑地整備が進められている。モンパルナス駅屋上にも緑地が整備されている。 市内に複数存在するターミナル駅の周辺では、場所性や立地、周辺資源などにより駅毎の性格が異なる。 モンパルナス駅の駅舎移転時に超高層ビルを建設したが、市民に周辺景観を損なうものと判断され、以後市内に高層ビルは建設されていない。 パリの西方・南方の玄関口であるモンパルナス駅周辺には文化施設が美術館などの文化施設が集中している。 歩行者・自転車専用道路や河川・運河の整備により歩行者ネットワークを強化している。フランス最大の乗降客数をほこるパリ北駅近くのサンマルタン運河は、再整備をきっかけに休日は運河沿いの幹線道路を歩行者天国にしている。
2	ニューヨーク 都市圏 1880 万人 人口約 830 万人 世界の商業、金融、文化、ファッション、エンターテインメントに多大な影響を及ぼす	アメリカ	世界都市 成熟都市	国際性 創造性 景観(広告) 職住近接 (経済)	景気の影響でオフィスビルの入居率が下がる度に、高層ビルの住居転用により都市再生を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ニューヨーク最大のターミナル駅であるグランドセントラル駅の正面出入口付近には、公立図書館や大規模公園が整備されている。 グランドセントラル駅周辺は、西方(賑わい:ブロードウェイ)、北方(業務と交流:摩天楼、ロックフェラーセンター)、東方(政治:国連本部)と方面別に性格が異なる。 スクラップビルドを繰り返してきたマンハッタンにおいても、1970年代から歴史的建造物の保存(超高層ビル含む)が進められている。 景気の影響によりオフィスビルの空室が増加すると、住宅転用サポートを行い市街地の空洞化を防いでいる。人を住まわせ賑わいや消費を増加させることで活性化を進めている。 タイムズスクエア周辺などはエンターテインメント・メディア関連企業が集積する地区である。この地区では屋外広告(ネオン看板)の設置が産業と防犯を考慮した都市再生の施策として推進されている(ライティングプロジェクト)。無数の広告がこの地区独特の景観や賑わいを演出している
3	ロンドン 都市圏 1300 万人 人口 751 万人 金融業を中心とした経済への転換	イギリス	世界都市 成熟都市	国際性 経済 自然(公園緑地) 文化施設 博物館・ホール 回遊性	中心部の開発が難しい状況であるので、交通と都市開発をセットにして新たな地区の都市再生を進めている。	<ul style="list-style-type: none"> ロンドンプラン(市長の将来ビジョン)では大きな方針の一つとして、公共交通インフラを整備してその周辺地域の再開発を重点的に進めている。ユーロスターの発着駅をウォーターloo 駅からセント・パンクラス駅に変更して駅周辺の再開発を行っているのは代表例である。 ロンドン東部にあるカナリー・ワーフでは、ロンドン中心部に近い港湾施設の重要性が下がり閉鎖となったため、金融街であるシティーの多国籍金融企業などが移転を含めて超高層ビル群の再開発を進めている。 イギリス最大の乗降客をほこるウォーターloo 駅の周辺には、新しく整備されたエンターテインメント施設も含め、7 つ以上の大規模文化施設が立地している。 ウォーターloo 駅近くのテムズ川は散策ルートが整備されているほか、駅周辺には大小 8 つ以上の緑地が整備されている。 密接して 3 つのターミナル駅(西からユーストン駅、セントパンクラス駅、キングスクロス駅)が近接している地区では、ロンドン大学が立地しており、大英図書館や大英博物館などのイギリスを代表する学術的な文化施設が点在している。 上記 3 駅周辺には、大小様々の緑地・公園が 20 箇所程度存在する。ユーストン駅の駅前広場にはみどり豊かな高木が高密度に植栽されているほか、ユーストン駅西方には 190 万㎡を誇るリージェンツ・パークがユーストンの距離にあり、ロンドン動物園やサッカーグラウンドなどの各種施設が併設されているほか、野外劇場では演劇やコンサートなどが行われる。
4	上海 人口 1858 万人 中華人民共和国最大の商業・金融・工業都市 アジア第二位の株式市場を誇る	中国	世界都市 創造都市 発展途上	創造性 観光(文化)	「外灘三号」などの歴史的建造物の再活用により、外国人観光客も集まるようになり、周辺部の住宅地の人気も高まった。	<ul style="list-style-type: none"> 近年、上海では、都市に散在する歴史的建造物を再評価して、活用しようとする試みが盛んである。 「外灘三号」は、青のレンガと灰色の瓦が特徴的な建物を再活用して、高級レストランやブティックなどを集積させた代表例である。

	都市名	国名	カテゴリー	キーワード	都市の方向性	主な取組み
5	北京 人口 1213.3 万人 (戸籍上) 中華人民共和国の首都であり、中国の最高権力機関である全国人民代表大会の所在地	中国	世界都市 創造都市 発展途上	創造性 芸術 学術	ハイテク民間企業、研究開発拠点、中国ビジネスの統括拠点としての発展している。第3次産業の依存度が高い。(61.4%) 文化創造の拠点となったことで、様々な投資がなされて地区の価値が上昇、家賃は10倍になった。	<ul style="list-style-type: none"> 北京では「文化創意産業」の振興を掲げており、デザイン、ソフトウェア、芸術などの取組みを推進している 北京では、人民解放軍の工場を798芸術区として現代美術のギャラリーとして活用されている。 (798芸術区創設の背景) 大きな要因は、芸術に関して中国で最も水準の高い「国立中央美術学院」の存在がある。 自由に創作する場を求めた卒業生=作家が閉鎖された工場に目をつけて、アトリエとして利用し始める。 東ドイツの建築家による建物の雰囲気が良いこともあり、世界各国のギャラリーが進出するようになった。 その結果、都市の産業構造と土地利用の転換がなされた。
6	ボローニャ 人口 374 千人 イタリア国内の重要な鉄道・自動車道の要所	イタリア	創造都市 成熟都市	創造性 産業(経済) 都市美	職人文化を維持する施策により、ランボルギーニなどの独創的な企業のほか、既存の機械技術を応用した「パッケジングパレ」の形成など、柔軟な対応を武器にした産業群を形成している。	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業がネットワークを形成して、独創的な産業を世界的に展開している 科学と芸術を支える研究機関や文化施設を整備して、中小企業の権利と新規創業の支援することで「創造の場」をつくりだしている。 福祉や環境などの社会サービスの充実と、産業を組み合わせることで、生産と消費のバランスを保ちながら発展している。 都市環境が保全され、創造性と完成を高める都市景観の美しさを備えている。 ボローニャは美食の都として知られている
7	バルセロナ 周辺部 150 万人を加えて大都市圏を構成 人口 1,605 千人	スペイン	創造都市 成熟都市	創造性 芸術 市民自治 交流(広場) 再開発(経済) 回遊性	芸術・文化に関する活動や産業により、経済効果を生み出している。 経済効果：バルセロナにおけるGDPの7%、雇用の8.5%、毎年500万人の観光客	<ul style="list-style-type: none"> ピカソなどの歴史的な芸術家の生誕地であるほか、ガウディなどの独創的な建築物群により市民の芸術創造活動が脈々と受け継がれている。 近年はオーディオビジュアル関係の制作が活性化するなど、創造的文化産業において成長が著しい。 市民による小さな「公共広場」を要求する運動が継続的に行われており、公共広場で市民の交流や芸術活動が行われている。これが市民自治と創造都市の社会的基盤になっている。 荒廃していた旧市街地では、現代美術館や劇場など、複数の高質な文化施設を整備するとともに、狭い路地に広場を多数整備することで「部分から全体」に広げる視点で都市再生を行った。 幹線道路でビーチと大規模公園が分断された旧港湾地区では、幹線道路を地下化して、その上に巨大デッキを整備することで大規模集客施設を呼び込み、国内有数の観光スポットとしてよみがえらせた。 工場跡地開発でオリンピック選手村を整備したエリアでは、選手村としての役割を終えた後、そのまま職住近接のエリアとして再開発による地区再生を行った。 バルセロナでは高質な公共空間を整備することで周辺の民間投資を呼び込んで、地区再生を進める手法を多くとっている。
8	モントリオール 周辺人口 340 万人 都市人口 180 万人	カナダ	創造都市	創造性 文化 芸術	モントリオールでは、新時代の芸術と文化をとりいれた都市の開発が始まった。古い石切り場であるゴミ埋立地などを改良し、巨大なサーカスドーム(TOHU)をつくるなど、力をそそいでいる	<ul style="list-style-type: none"> 北米の先端産業が集積した都市群のなかでも航空宇宙や製薬バイオ、ハイテクなどの産業分野に競争力を持つ 職人やアーティストを育成する文化政策もある。 世界的に評価の高いサーカスアートを代表に200の専門的な舞台、50のダンスカンパニー、児童文学、アニメーション、サイバーカルチャーなどの評価が高い。 2005年に策定された文化政策 文化を全ての人のために：モントリオールを知識文化都市にする 文化と芸術に対する積極的な支援：モントリオールを文化創造都市にする 生活の質の向上：文化的要素を重視することでモントリオールの生活の質のイメージを高める 1,000を超える文化財団など文化団体の支出が50億ドルにのぼり、9万人を雇用 毎年90を超えるフェスティバルとアート・イベントが開催され、200万人の観光客が訪れて2億5,000万ドルの経済波及効果がある。
9	バーミンガム ロンドン大都市圏 ロンドンから都市間特急で1時40分 人口100万人	イギリス	縮小経験都市	コンベンション 商業(経済) 回遊性	国際会議場(ICC)と周辺整備をきっかけにイギリスにおける国際会議の半分以上が開催される都市となる。	<ul style="list-style-type: none"> 1960年代の産業構造に対応するため、製造業に代わる新産業を育成が必要となった。 さらに、車道や巨大なコンクリート建築に寸断された中心市街地には人が寄り付かなくなった。 市街地の再生を図るために投資を集中的に行うエリアを定め、国際会議場(ICC)をはじめとして、各種開発を行った。 運河エリアの景観マスタープランを策定し、運河沿いの重点開発拠点を定めた 市の中心にあるピクトリア広場とICCが建設されるセンテナリー広場の間を分断する環状道路に歩行者専用橋を架けるとともにエリア開発を進める ICCの隣接地には、ビジネスセンター「ブレンドリープレイス」を建設 ICCおよびブレンドリープレイスから800mほどの運河のコーナーにメールボックスという複合施設を整備

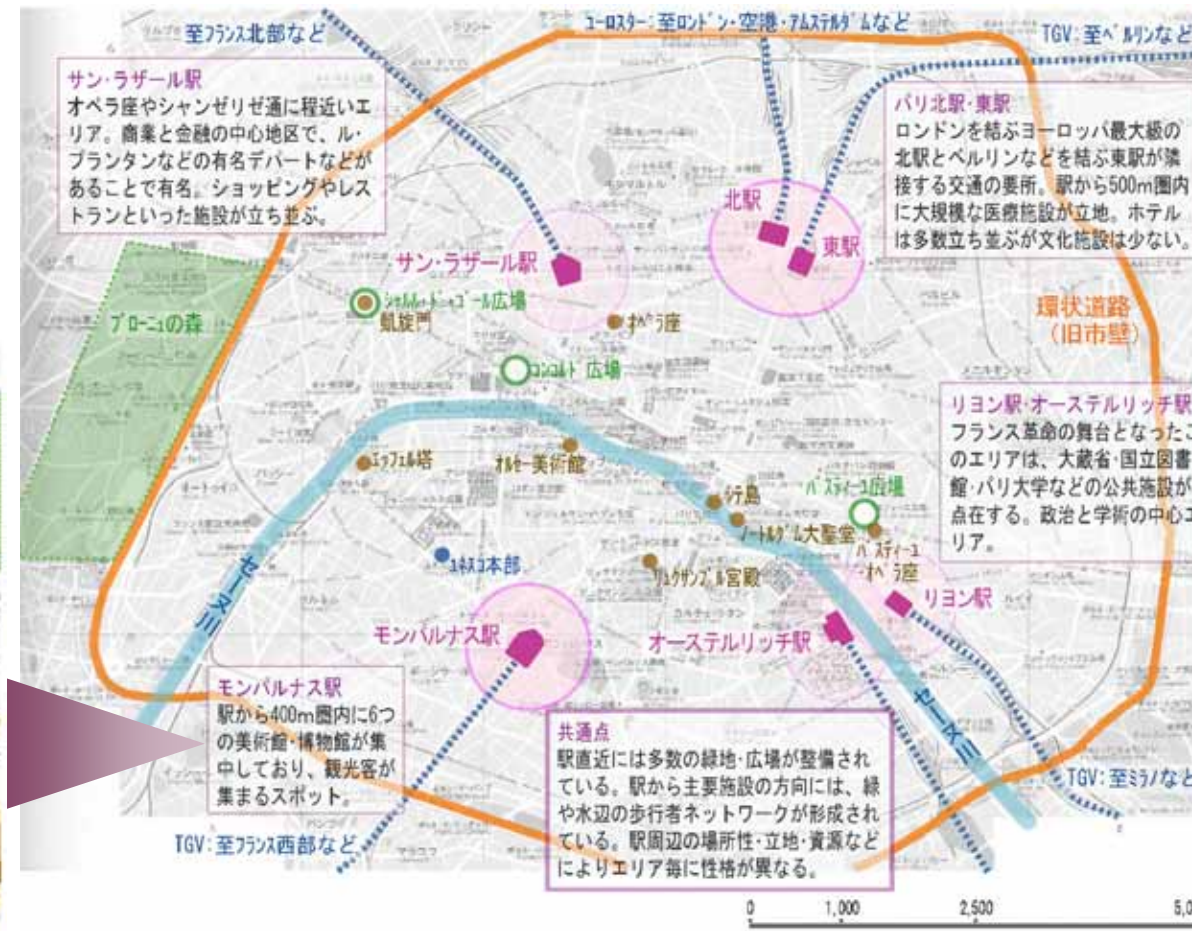
	都市名	国名	カテゴリー	キーワード	都市の方向性	主な取組み
10	リバプール 都市圏 1,100 千人 市域 435 千人	イギリス	縮小経験都市	景観(街路) 観光 職住近接 回遊性 文化	ビジネス街や商業地域をつなぐ主要な南北ルート、リバプールの国際的な顔であるピアヘッド地域、シティセンターの玄関口であるライムストリート駅を中心と7つの事業を計画。	<ul style="list-style-type: none"> ・リバプールは、産業革命以降繁栄してきたが、1960年～70年に産業構造が変化し、大幅に人口を減らした。 ・18～19世紀の海港都市としての姿を残している一部の地区は「海商都市リバプール」の名で、2004年にユネスコの世界遺産に登録された。 ・7つの計画 <ul style="list-style-type: none"> 海の玄関口であるピアヘッド(フェリーターミナル)を観光の目的としての機能を高めたり、<u>世界クラスのビジネス交流の場</u>となるように街路景観を向上させた。 文化的エリアを統合し親しみやすい環境をつくる。(歩行者ルートとライムストリート駅) 業務と質の高い生活支援施設の共存する機能性に優れたエリアの形成 既存商店街の再生により、世界的に有名な商業都市にする。 ・ヨーロッパの文化都市の指定を受けている。
11	ビルバオ 人口 35 万人 鉄のまちとして繁栄後、衰退	スペイン	縮小経験都市	芸術(創造) 観光(創造) 回遊性	美術館には、100万人/年が訪れており、間接効果を含めると初期投資は、僅か数年で回収された。	<ul style="list-style-type: none"> ・Bilbao(=鉄)は、良質の鉄鉱石の産地として1960年に絶頂期を迎え、スペインを代表する工業地帯となるが、1970年代のアジアとの生産競争に晒された結果、急激に衰退し、環境破壊と失業問題が問題になる。 ・その結果、ビルバオは経済と環境を両立(サスティナブル)させ都市を再生する方法として、「文化」を選択した。 ・1997年鉄道の操車場跡地(35ha)にグッゲンハイム美術館を建設した。 ・美術館の建設に合わせて、交通機関整備した(特徴的なデザインの空港、高速道路網、地下鉄、芝生の上を走行するLRTの再整備)。空港は特徴的な外観で、LRTは芝生の上を走行するなどデザイン性にも注力している。 ・地区のもう一端には、国際会議場を整備して回遊性を図り、近年では商業施設、ホテル、住宅開発に文化施設を交えた次の再生戦略へと移行している。
12	ライプツィヒ 人口 515 千人 ライプツィヒ駅はヨーロッパ最大の床面積を有する 1日 700 以上の列車の乗り入れのある駅	ドイツ	縮小経験都市	創造 自然 商業(駅ビル)	駅舎及び周辺の活性化に繋がった反面、隣接する旧市街地の商業活動に衰退がみられる。	<ul style="list-style-type: none"> ・東西ドイツ統一後、郊外型のショッピングモールがつけられる一方で国営企業が倒産し人口が減少した。 ・都市の空き家や劣悪化した住宅を解体し、小さな森や公園などにして緑のベルトづくりが進められている。 ・東ドイツ時代に修復活用されていなかった都心周辺部の共同住宅にブティックやカフェが並び、文化芸術活動の場にもなっている。 ・市の北東部には、BMWやブジョーや関連企業、映像関連企業、バイオ研究所などの集積がはじまっている。 ・ドイツ東部交通の要所となっているライプツィヒ中央駅は、駅ビルの商業開発によりヨーロッパ最大の床面積を有する。 ・ホームにつながるコンコースに地下二層の吹き抜けの大空間をつくり、そのまわりにショッピング街を設置した。 ・部分的に旧駅舎のパーツを残しつつ、パフォーマンスの可能なスペースと噴水やベンチも配置している。
13	メルボルン 都市圏人口 380 万人 大企業が存在	オーストラリア		回遊性(経済) 交流	都心利用者の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・1980年代の規制緩和の結果、過剰なオフィス床が空室化して人口減少や商業の衰退が進んだ。 ・市街地の再生のために以下の視点から、中心部を周回するLRTの整備に合わせてトランジットモールを設けた。 歩行者ネットワークの改善 人の集うスペース 空間的手法を通じた街路活用による活性化

(3) 世界都市のターミナル駅周辺の都市機能配置

パリ北駅・パリ東駅(パリ)



【パリ市街地のターミナル駅】



モンパルナス駅(パリ)



ユーストン駅・セントパンクラス駅・キングスクロス駅(ロンドン)



ウォーターloo駅(ロンドン)



グランドセントラル駅(ニューヨーク)



- 凡例
- 鉄道駅
 - LRTの停車駅
 - 歩行者ネットワーク
 - 再開発エリア
 - 緑地・広場
 - 教育施設
 - 商業施設
 - 大規模医療施設
 - 文化施設 (美術館・博物館・図書館など)
 - その他の施設 (業務施設など)

(4) 創造都市の都市機能配置イメージ

ビルバオ



バルセロナ



(5) 縮小(経験)都市の都市機能配置イメージ

バーミンガム



メルボルン

